

## 機関誌『民俗音楽研究』執筆要項

### 原稿の作成方法

- ・ホームページから投稿用テンプレートをダウンロードして原稿を作成する。
- ・テンプレートはA4の設定となっているが、機関誌の出来上がり寸法はB5に縮小されるため、図表・譜例・写真の大きさに注意する。
- ・提出ファイルの容量は2MB以内になるように、図や譜例、写真は必要に応じて圧縮する。なお、採択後は、容量の大きい元データを入稿することが求められる。

### 原稿の構成（※テンプレートに例示あり）

①タイトル（和文と英文）、②氏名（和文表記と英語表記）、③要旨（400字程度の和文と200words程度の英文）、④キーワード（和文と英文で3～4つ）④本文（図表・譜例・写真を含む）、⑤注、引用・参考文献などとする。

### 書式（※テンプレートに例示あり）

- ・本文の見出しと行空け  
見出しの階層は、章（1.、2.、...）、節（1. 1、1. 2...）、項（1. 1. 1、1. 1. 2...）とし、章の間は1行アケ、節以下はツメルとする。
- ・本文のフォントは、全角はMS明朝10.5ポイント、半角はTimes New Roman10.5ポイント、見出しのフォントはMSゴシック10.5ポイントとする。テンプレートに上書きすることにより設定された書式（1段組44字×38行）になる。
- ・英文のタイトル、要旨、キーワードにおいて、芸能や楽器の名称などの英単語ではない綴りはイタリック体で記す。《例》*shino-bue, Sanbiki Shishimai*
- ・句読点は、「、」と「。」を使用し、数字は、一桁では全角、二桁以上は半角を用いる。年号以外の4桁以上の数字には、半角の3桁コンマを挿入する（例：2,800人）。年次は原則として、2021（令和3）年のように、西暦（元号）年と表記する。

### 図表・譜例・写真（※テンプレートに例示あり）

- ・図、譜例などは、本文中に貼り付ける。
- ・表は、【表1】とし、表の上に入れる。表の番号に続けて、タイトルと出典情報をキャプションに入れる。
- ・図・譜例・写真は、【図1】【譜例1】【譜例1】とし、図・譜例・写真の下に入れる。図・譜例・写真の番号に続けて、タイトルと出典情報をキャプションに入れる。

### 注（※テンプレートに例示あり）

- ・本文中に示す注は<sup>1)</sup>、<sup>2)</sup>のように、上付き、片カッコを用い、本文末に列記する。

### 引用（※テンプレートに例示あり）

- ・本文の分量が上限を 10 ページであり、省スペースの観点から、引用文献と参考文献は分けないこととする。
- ・和文、欧文の順に示し、和文は著者の姓の五十音順、欧文はアルファベット順に記載する。原書の日本語訳を引用文献として用いるときは和文である。
- ・同一著者の文献は発行年の順に並べ、同一年に複数あるときは 2022a, 2022b, とする。
- ・発行年は、西暦を用いる。
- ・記載の順序は、単行本は、著者名（姓名）、発行年、書名、（出版地：）出版社 とし、論文（雑誌記事）等は、著者（姓名）、論文（記事）タイトル、掲載誌名、巻号、論文（記事）全文の掲載ページ とする。執筆者不詳の場合は書名から記載し、リストの最後に置く。
- ・書名の記載法は、和文の書名は『』で括り、欧文の書名はイタリック とする。シリーズの場合は書名等を略さず記載する。
- ・論文（記事）のタイトルは、和文は「」で括り、欧文はイタリック とする。
- ・サブタイトルがあるときの記載法は、和文では、サブタイトルの両側を全角ダッシュ《—》で括り、欧文では、メインタイトルのあとに半角コロンと半角アケでサブタイトルを続ける。
- ・原書から引用したが、原書に邦訳がある場合はその情報も併せて記載する。
- ・引用が新聞やインターネット、楽譜、CD 等を引用する場合も上記に準じて記載し、URL と閲覧日を記す。

以下に例を示す。

《単行本》

小泉文夫 1977『音楽の根源にあるもの』青土社.

日本放送協会編 1990『日本民謡大観（沖縄奄美）八重山諸島篇』NHK 出版.

《単行本や雑誌に掲載された論文等》

小島美子 2023「まつりをする人々の思いとその地域の世界、音楽を考える」『民俗音楽研究』48：23-33.

「民俗音楽」『標準音楽辞典』音楽之友社：1231.

《原著の和訳》

メリアム, P. アラン、藤井知昭・鈴木道子訳 1980『音楽人類学』音楽之友社.

《欧文文献の単行本 ※邦訳がある場合はこのように記載する》

Merriam, A. P. 1964 *The anthropology of music*. Northwestern University Press. [メリアム, P. ア

ラン、藤井知昭・鈴木道子訳 1980『音楽人類学』音楽之友社.]

文化デジタルライブラリー <https://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/> (2023年3月15日閲覧)

以上の記載方法で不都合がある場合は、機関誌編集委員会までお問い合わせください。

問い合わせ先 minzoku\_kikanshi@googlegroups.com

(2023年3月17日改訂)